



3月

園だより

令和7年・3月・牧野保育園

暖かく柔らかい日差しが差し込むようになりました。今年度最後の月を迎える、子どもたちの成長をあらためて感じる季節です。新しいクラスの準備も少しづつ始まり、子どもたちは進級・入学への期待に胸を膨らませ過ごしていますが、子どもたちの期待が大きな意欲につながるよう、引き続き子どもたちの姿を温かく見守っていきたいと思います。年長組は卒園式も控え、クラスのお友だちや先生と過ごすことができるのもあとわずかとなります。保育園生活の楽しい思い出をたくさん心に刻んで新しい一步を踏みだしてほしいと思います。保護者の皆様には保育園活動にご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

令和7年 3月 予定表						★幼児クラス対象 保護者参加行事
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜・日曜日	
						1日・2日
3日	4日	5日	6日	7日	8日・9日	
★誕生会 ひな祭り会	避難訓練	身体測定	★音楽指導	★英語指導 外国人 (5歳のみ参観)		
10日	11日	12日	13日	14日	15日・16日	
		★体育指導			15日 第43回卒園式	
17日	18日	19日	20日	21日	22日・23日	
終業式			春分の日			
24日	25日	26日	27日	28日	29日・30日	
31日						

◆ 想像する力は幼児期に伸びます

赤ちゃんは見立てたり、つまらない遊びなどできません。1歳の後半から、遊びの中に想像が少しづつ生まれ、3歳を過ぎると急速にイメージを合わせてこっこ遊びをするようになります。

①1歳半～4歳ころは想像力がぐんぐん育つ時期

- 物を何かに“見立てる”
- 何かをやっている“つもり”になる
- やたらに“ひとりごと”が多い
- “こっこ遊び”が大好き



②想像力はこんな力へとつながっています

- 思考する（情報を扱う）
- 想像力が未熟達なままだと……
- ・話題がない、こだわりがない。・言われたことしかできない。
- ・習うこと、体験したこと以外はわからない。
- ・自己中心的、相手の立場で考えることが難しい。
- ・自分に遊びや楽しみをつくり出すことができない。
- ・感情や共感の気持ちがわからない。
- 用手工の気持ちを推察する（自分の経験を他人に応用する）
- 情報入力・そのまま出力。応用されることがない。
- 自分の思いがある

◆ 子どもは遊びながら想像力を伸ばします

想像力が伸びる時間の子どもは、盛んにひとりごとを言いっこ遊びを繰り返します。人形一つで豊かに遊びができるのが、この特徴の子どもです。想像力が十分に伸びた子どもには、やがて知識の時代がやってきます。

◆ 想像力を伸ばす大人とは

- おおまかママ
- 「さあ、包丁で切りましょう」「ケーキを食べ終わね」自分も子どもになって、いっしょに遊んじゃう。
- ・見守りママ
- 「ちまたとき、求めてきたときに、ちょっとアドバイス。」
- ・のんびりママ
- 子どもの遊びがだい好き。早朝教育には興味なし。ひらがなや、数、漢字などは、子どもが自分で作ったときや、生活中で自然に教えようと思っています。
- （操作していくイメージをうながすと、想像力を発達させる場合もあります）



口座振替 3月10日(月)

- ☆連絡ノートネームプレート代(2歳)
- ☆給食代(3歳・4歳・5歳)
- ☆コット代(利用者のみ)
- ☆布団リース(利用者のみ)
- 個人によって振替金額が異なりますので、内容のみお知らせさせていただきます。残高を確認の上、ご準備をお願いいたします。

3月18日(月)以後は、隨時次年度の進級クラスに移動し、新しい環境にスムーズに移行できるようにと考えています。日程等の詳細は別紙でお知らせします。